

地域を見守る工事現場活動 趣 意 書

一般
社団法人 埼玉県建設業協会

1. 【活動の目的】

昨今、全国的に幼い子供等、社会的弱者を狙った通り魔的犯罪が頻発しており、国民に不安感を与えています。

このような環境下、私たち埼玉県建設業協会会員企業は、犯罪を未然に防止するとともに、地域の安全・安心の確保を目的として、会員企業の事業所及び施工する工事現場を緊急避難場所に活用していただく安全確保運動を展開します。

2. 【活動の内容】

- (1) 現場周辺での不審者等へ目配りを行います。
- (2) 住民や通行者との挨拶やコミュニケーションを大切にします。
- (3) 社員及び現場関係者に「対応マニュアル」を配布し、周知を徹底し、子供等が保護を求めてきた場合及び保護すべき事態を発見した場合は、警察・消防等への連絡を迅速に行います。
- (4) 独自又は地域と連携して周辺の防犯パトロールを行います。
- (5) 現場内の整理整頓はもとより、現場周辺の道路の汚損に気をつけ、現場周辺の美化活動により、地域美化に努めます。
- (6) 本運動に係る広報・啓発活動を進めます。

3. 【活動の実施範囲】

埼玉県内全域

【対応マニュアル】

警察など第三者に状況を伝えるため、しっかりした初期対応に努めます。

1. 何があったのか状況を確認する。
2. 落ち着いて判断する。
 - ・知らない人に声を掛けられた。
 - ・知らない車に乗せられそうになった。
 - ・追いかけられた。
 - ・痴漢にあった。
 - ・ひったくりにあった。
 - ・民家から煙が出ている。 など
3. 事件・事故の疑いがある場合には警察に通報・連絡する。
 - ・いつ、どこで、誰が、何があったか。

【連絡例】

こちらは〇〇市〇〇町の〇〇会社です。

今、工事現場周辺にて〇〇時頃

- ・不審者が現れました。
- ・ひったくりが発生しました。
- ・子供がいたずらされそうになりました。 など

子供は、(被害者は)

- ・ケガをしています。
- ・泣いています。怯えています。
- ・落ち着いています。 など

犯人は

- ・人数、服装、人相、移動手段(車、バイク、自転車、その他) 〇〇の方向へ逃げました。
- ・その他、通報者の氏名、連絡先を告げることも必要です。

4. 場合によっては、警察が到着するまで被害者を保護しましょう。
また、負傷している場合には応急処置を施し、救急車の手配も行いましょう。
子供の場合は、学校、保護者に連絡しましょう。
5. 事件・事故ではない困り事は状況判断し、可能なものは現場で対応し、場合によっては警察・救急車に応援を頼みましょう。
6. 対応後、報告書(別紙)を作成し、支部事務局へ送付してください。
支部事務局は、定期的に本部事務局総務課に報告書を送付してください。

※ 私たちには、警察のような権限も備えもありません。自身の安全のため、犯人を追いかけるなどの行為は行わないで、警察に迅速かつ正確に通報することが大切です。

『地域を見守る工事現場』活動対応報告書

管理番号

報告者	
会社名	

管理番号

①いつ	平成	年	月	日	午前・午後	時	分
②どこで							
③だれが	氏名			学校名			
④どうした → 下記表に従い、該当する項目に☑チェックをつけてください。							

事件事故の疑い

- 声をかけられた
- 車に乗せられそうになった
- 追いかけられた
- ちかんにあった
- 友人が被害にあった
- その他 ()

事件・事故ではない困りごと

- 道に迷った
- けがをした
- お腹が痛い
- 迷子をみつけた
- その他 ()

警察に通報・連絡

- 通報した
- 通報しなかった
(通報しなかった理由)

状況に応じた措置

- 落ち着く場所を提供した
- 学校に連絡した
- けがや病気の応急手当をした
- 状況により110番、119番通報した
- その他 ()

通報後の対応

- 警察の指示をまった
- 警察がつくまで保護した
- 学校に連絡した
- 犯人の有無を確認した
- その他 ()

<p>・その他報告事項</p>

※この用紙は、事業所→事務局へFAXにて随時ご報告願います。

事務局： 刈越支部 電話：049-224-1290 FAX：049-224-9263